

仕 様 書

- 1 件 名 富山市民病院空調機外更新工事
- 2 履行場所 富山市今泉北部町2番地1
- 3 履行期限 契約締結翌日から令和3年12月10日まで
- 4 目 的 本工事は老朽化した空調機の更新、給湯設備の改修を行うもの。
- 5 一般仕様
 - (1) 契約書、仕様書及び図面に基づいて誠実に履行すること。
 - (2) 履行にあたり充分調査を行い、計画工程表を提出すること。又、疑義が生じた場合、双方協議のうえ、履行すること。
 - (3) 本仕様書に定めのない事項は、全て以下に基づいて履行すること。
 - 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修
 - 公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）（最新版）
 - 公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）（最新版）
 - 公共建築工事標準仕様書（建築工事編）（最新版）
 - 公共建築改修工事標準仕様書（機械設備工事編）（最新版）
 - 公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）（最新版）
 - 公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）（最新版）
 - 国土交通省大臣官房官庁営繕部設備・環境課監修
 - 公共建築設備工事標準図（機械設備工事編）（最新版）
 - 公共建築設備工事標準図（電気設備工事編）（最新版）
 - 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修
 - 機械設備工事監理指針（最新版）
 - 電気設備工事監理指針（最新版）
 - 建築工事監理指針（最新版）
 - 独立行政法人建築研究所監修
 - 建築設備耐震設計・施工指針（最新版）
 - 建築設備設計・施工上の運用指針（最新版）
 - (4) 工事概要について
 - a. 機器搬入据付工事
 - b. 配管工事
 - c. ダクト工事
 - d. 保温工事
 - e. 電気・自動制御工事
 - f. 基礎補修・架台工事
 - g. 試運転調整
 - h. 機器撤去工事
 - i. 給湯設備工事

○機器更新台数

ユニット形空気調和機 2台

・リハビリテーション系統 AC - 203

・食堂系統 AC - 601

自然冷媒 CO₂ ヒートポンプ給湯器 1台

空冷ヒートポンプ式パッケージエアコン 3台

○ユニット形空気調和機 構造

<外 板>

・心材 : ウレタン発泡パネル (発泡密度 40kg/m³)

・表裏面材 : t0.6mm 溶融アルミニウム-亜鉛鉄板 (塗装なし)

・厚み : t30mm

<ドレンパン>

・t1.5mm ステンレス製 (SUS304) 排水口共

・コイル室以降のドレンパン底板裏面には発泡ウレタンフォーム (約 t15mm) 吹付とする。

<送風機>

・高効率ファン

<電動機>

・全閉外扇型 3φ - 400V - 60Hz

<コイル>

・主管・ヘッダー : 銅管

・フィン : アルミフィン (A1)

・アクリルコート処理

・フィン形状 スリット型

・コイル受け台 SUS製

・常用圧力 0.98MPa 以下

<加 湿>

・蒸気加湿器 2重管式 SUS製

<フィルター>

・中性能フィルター (JIS比色法95%) + プレフィルター

・差圧ボックス (差圧計・差圧スイッチ付)

・予備フィルター 1式

<Vベルト>

・省エネVベルト

- 自然冷媒 CO2 ヒートポンプ給湯器 単相 200V
沸き上げ温度範囲：約 65℃～90℃
冬期及び着霜期高温沸き上げ温度：90℃
水道直圧給湯（フルオート標準タンク 370L）一般地仕様
リモコン、リモコンコード、脚カバー、架台、フード 含む

- 空冷ヒートポンプ式パッケージエアコン（2台）三相 200V
定格冷房能力：7.1kW 定格暖房能力：8.0kW
インバーター室外機、天吊形室内機、リモコン、
ドレンアップメカ、壁面架台

- 空冷ヒートポンプ式パッケージエアコン（1台）三相 200V
定格冷房能力：10.0kW 定格暖房能力：11.2kW
インバーター室外機、天吊形室内機、リモコン、
ドレンアップメカ、壁面架台

- その他
 - ・パッキン・ボルトナット等、破損・故障品や消耗品は更新とする。
 - ・公共建築工事標準仕様書に定めのない使用材料・仕上げ材料は既存に準ずる。
 - ※現在の規格にないものは、都度監督員と協議を行うこと

(5) 施工上の注意

- ・空気調和機の更新は空調を必要としない期間（10月～11月頃）に行い、エアコンの更新は休日の施工とする。
- ・施工にあたり、監督員、エネルギーセンター等と入念に打合せを行い、事故など起こさないこと。又、病院の業務に支障のないように配慮し施工すること。
- ・機器、材料の搬出入は、監督員との綿密な協議により行うこと。
- ・電源切替え作業は監督員、エネルギーセンターと協議・検討を行うこと。
- ・維持管理を考慮した施工を行うこと。
- ・更新設備の固定は、「建築設備耐震設計・施工指針 最新版」（独立行政法人建築研究所監修）に基づき、施工すること。
- ・工事中の騒音、振動の低減に努めること。
- ・撤去した設備は関連法規に基づき、適切に処分すること。

令和

3 年度

設 計

令和

3 年

6 月

富山市民病院空調機外更新工事

数量は参考数量とする

工 事 特 記 仕 様 書

1	建設位置	富山市 今泉北部町 地内
2	建物構造	病院 鉄筋コンクリート造 地上8階 地下1階
3	工事内容	延床面積 43429.41 m ² ・空調機更新、給湯設備改修
4	工事期間	工事契約着工日より令和 3年 12月 10日迄
5	工事範囲	設計図書に示す範囲とする。
6	一般事項	<ul style="list-style-type: none"> ・本工事は、設計図書及び国土交通省大臣官房官庁営繕部監修公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）平成31年版）公共建築改修工事標準仕様書（機械設備工事編）平成31年版）及び国土交通大臣官房官庁営繕部設備・環境課監修の公共建築設備工事標準図（機械設備工事編）平成31年版）に基づくこと。 ・設計図書に明示のない場合又は疑いを生じたときは監督員と協議すること。 また、現場の納り取合いなどの関係で設計図書によることが困難、不都合な場合は監督員と協議すること。 ・工事中は安全、火気使用等に関して特段の注意を払うこと。

工 事 特 記 仕 様 書

7	建築材料	<ul style="list-style-type: none"> ・使用する材料等は品質が水準以上、かつ価格が適正である場合には、以下のものを優先使用すること。
		<ul style="list-style-type: none"> ※ 地場産品
		<ul style="list-style-type: none"> ※ 富山市グリーン購入調達方針に定める次のもの 「特定調達品目」「第3項第2号に掲げる環境負荷低減のための配慮がなされているもの」「第三者機関による認定制度が整備されている品目」
8	発生材	<ol style="list-style-type: none"> 1)コンクリート、アスファルト塊が発生した場合は、リサイクルするための施設に搬入し、リサイクルすること。 2)砕石は、全て再生砕石を使用すること。 3)アスファルト舗装は、全て再生アスファルト混合物を使用すること。 <p>但し、相当の理由があり、市が認めた場合はこの限りではない。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建設産業廃棄物については、最終処分の確認可能なマニフェストを提示すること。 <p>また、廃棄物の項目別集計表（日付、搬出量、運搬業者を明確に記入）を作成し、監督員に提出のこと。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・解体にあたり、建設副産物・建設発生土・建設廃棄物の処理については、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」及び「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」等の各種法令等に基づき適正に処理すること。 ・建設工事に係る資材の再生資源化等に関する法律第10条第1項の規程に基づき届出書(別表含)を提出すること。

工 事 特 記 仕 様 書

9 「登録のための	<ul style="list-style-type: none"> 受注者は、受注時又は変更時において工事請負代金が500万円以上の工事について、工事实績情報システム(CORINS)に基
確認のお願い」の	<ul style="list-style-type: none"> づき、受注・変更・完成・訂正時に工事实績情報として「登録のための確認のお願い」を作成し監督員の確認、署名、押印
作成、登録	<ul style="list-style-type: none"> を受けたうえ、受注時は契約後10日以内に、登録内容の変更時は変更があった日から10日以内に、完成時は工事完成後
	<ul style="list-style-type: none"> 10日以内に、訂正時は適宜登録機関に登録申請をしなければならない。また登録後、（一財）日本建築情報総合センター発行
	<ul style="list-style-type: none"> の「登録内容確認書」を直ちに監督員に提出しなければならない。なお、変更と完成の間が10日間に満たない場合は変更時
	<ul style="list-style-type: none"> の提出を省略できるものとする。
10 中間検査について	<ul style="list-style-type: none"> 本工事が次のいずれかに該当する場合、監察、出来形・品質等の確認を目的とした中間検査を1回以上受けるものとする。
	<ul style="list-style-type: none"> ① 受注金額が500万円以上の工事
	<ul style="list-style-type: none"> ② 重要な不可視部のある工事や、施工段階で確認検査（工事監督要領別表2）が必要な工事
	<ul style="list-style-type: none"> ③ 低入札調査基準価格を下回る金額で契約した工事
	<ul style="list-style-type: none"> ④ その他、発注者が必要と認めた工事
	<ul style="list-style-type: none"> 本工事受注者は、中間検査の有無、実施時期等について、着手時に監督員に確認のうえ施工計画書に記載し、適切に対応
	<ul style="list-style-type: none"> しなければならない。

工 事 特 記 仕 様 書

11	現場代理人の常駐義務の緩和	<ul style="list-style-type: none"> ・ 現場代理人の工事現場における常駐を要しない期間 <ol style="list-style-type: none"> 1. 次のいずれかに該当し、発注者との連絡体制が確保され、発注者が認めるものについては、工事現場における常駐を要しない期間として取り扱う。 <ol style="list-style-type: none"> ① 契約締結後、現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間 ② 発注者の都合により工事の全部の施工を一時中止している期間 ③ 橋梁、ポンプ、ゲート、エレベーター等の工場製作を含む工事であって工場製作のみが行われる期間 ④ 工事完成後、検査が終了し、事務手続きのみが残っている場合 2. 前項の期間の取り扱いについては、発注者の書面による承諾が必要である。 ・ 現場代理人の他工事の現場代理人等の兼務 <ol style="list-style-type: none"> 1. 安全管理、工程管理等の観点から現場代理人の工事現場において兼務しても支障がないと発注者が認めた工事については、次のような兼務を行うことができる。 <ol style="list-style-type: none"> ① 富山市(上下水道局、病院事業局を含む。以下同じ。)が発注する工事において、前条の1の①～④の常駐を要しない期間があり、常駐すべき各期間に重複がない工事を兼務 ② 富山市が発注する工事を3件まで兼務 ③ 富山市が発注する災害復旧工事を兼務 ④ 富山市が発注する共通仮設費、現場管理費及び一般管理費等を調整した近接工事を兼務
----	---------------	--

工 事 特 記 仕 様 書

⑤ 工事現場相互の間隔が10km程度の富山市が発注する工事1件と他の発注機関の工事1件を兼務

2. 現場代理人を兼務するには、次の条件を全て満たすことが必要である。

① 特記仕様書に現場代理人の兼務ができない旨の記載がされた工事でないこと。

② 富山市低入札価格調査制度実施要領に定める調査基準価格を下回って落札された工事でないこと。

③ 工事現場の運営、取締り等が困難でないこと。

④ 発注者と常に携帯電話等で連絡をとれること。

⑤ 発注者が求めた場合には工事現場に速やかに向かう等の対応を行えること。

3. 現場代理人の兼務については、受注者が書面により申請し、発注者の書面による承諾が必要である。

工 事 特 記 仕 様 書

12	その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 個人情報の取扱いについては、富山県「土木工事共通仕様書」1-1-1-47個人情報取扱特記事項による。
		<ul style="list-style-type: none"> ・ 病院を運営しながらの工事となるため、工事区画については、安全に配慮して区画分けをすること。
		<ul style="list-style-type: none"> ・ 工事期間中の病院利用者の安全対策及び交通車両の円滑な誘導に格段の留意をおこない、必要に応じて調整を図ること。
		<p>また、事故や問題が生じた場合、速やかに監督員に報告し、指示を受けること。</p>
		<ul style="list-style-type: none"> ・ 工事に際し、工事の範囲以外に破損、損害を与えた場合は、速やかに監督員の指示に従い原則として現状復旧とする。
		<ul style="list-style-type: none"> ・ 使用資材については、仕様表、機器図及び色見本等を準備の上、監督員と協議により決定すること。
		<ul style="list-style-type: none"> ・ 使用資材の確保を計画的に行うこと。また、熱源機器の更新については、更新機器の負荷が少ない時期に実施すること。
		<ul style="list-style-type: none"> ・ 空調機の搬入、搬出作業は、輪番日以外の土日祝日の作業を想定し、監督員と協議すること。
		<ul style="list-style-type: none"> ・ 仮設計画などの工事内容については、着手前に監督員と協議をすること。
		<ul style="list-style-type: none"> ・ 工事完成後、速やかに完成検査を行えるよう、予め完成検査について監督員と協議すること。
		<ul style="list-style-type: none"> ・ 必要に応じて、各種届出及び通知を行うこと。
		<ul style="list-style-type: none"> ・ 新型コロナウイルス感染拡大防止対策の措置を講ずること。

符号	名 称	摘 要 ・ 規 格	数 量	单 位	单 価	金 額	備 考
	富山市民病院空調機外更新工事						
	総 括 表						
I	直接工事費		1.0	式			
	直接工事費 計 (A)						
II	共通費						
A	共通仮設費・安全管理費		1.0	式			
B	現場管理費		1.0	式			
C	一般管理費		1.0	式			
	共通費 計 (A+B+C)						
	工 事 費 合 計 (I + II)						
	消費税相当額 (10%)						
	工 事 費 総 合 計						

符号	名 称	摘 要 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
II	共通費						
A	共通仮設費（但し、共通仮設費のうち積み上げ項目は別紙1のとおり）						
	準備費						
	敷地測量、予備調査、敷地整理、仮設道路の整備及び復旧に要する						
	費用、道路占用料、借地借家料、その他の準備に要する費用						
	仮設物費						
	仮囲い、監理事務所、現場事務所、倉庫、作業所、工作所、宿舍、						
	作業員施設等の設置に要する費用						
	安全費						
	安全標識、消火設備等の施設の設置及び安全管理、合図等の要員に要する費用						
	動力用水光熱費						
	工事中電気設備及び工事中給排水設備の設置に要する費用並びに電気・水道料金等		1.0	式			
	試験調査費						
	施設の機能試験、材料及び製品試験等の試験又は調査に要する費用						
	整理清掃費						
	屋外跡片付、屋外発生材処分等の整理清掃に要する費用						
	機械器具費						
	共通的な工事中機械器具の設置に要する費用及びその運転経費						
	運搬費						
	工事現場内の揚重機械器具等の運搬に要する費用						

符号	名 称	摘 要 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	小計						
B	現場管理費						
	現場管理費	工事实績情報の登録に要する費用を含む	1.0	式			
	小計						
C	一般管理費						
	一般管理費	契約履行保証費を含む	1.0	式			
	小計						
	共通費計 (A+B+C)						
	工事費合計 (I+II)						

符号	名 称	摘 要 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
a	空調機更新 (AC-203)						
	空調機 AC-203	送風機 風量：16,000CMH 静圧：1,078/765Pa	1.0	台			
		3φ400V、フィルター(予備含)、加湿機、組立・据付					
	搬入・搬出費		1.0	式			
	基礎補修・架台		1.0	式			
	養生費、整理清掃 (機械室および搬入出路)		1.0	式			
	機器撤去		1.0	式			
	既設配管切り回し		1.0	式			
	保温工事		1.0	式			
	仕切弁	JIS10K 20A	1.0	個			
	〃	〃 15A	1.0	個			
	圧力計	水用	2.0	個			
	温度計	ガラス製 L形	2.0	個			
	長方形ダクト		4.0	m2			
	キャンバス継手		1.0	式			
	ダクト接続費		1.0	式			
	保温工事		4.0	m2			

符号	名 称	摘 要 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	電源切離し・再接続		1.0	式			
	自動制御機器取外し、再取付		1.0	式			
	試運転調整費		1.0	式			
	既設配管撤去		1.0	式			
	既設ダクト撤去		1.0	式			
	廃棄物運搬費	全工事分	2.0	t			
	廃棄物処分費	//	2.0	t			
	MD		1.0	個			
	VD		1.0	個			
	トラッククレーン	全工事分	1.0	式			
	内部足場		1.0	式			
	アスベスト含有試験（定性・定量）		2.0	検体			
	小 計（a）						

符号	名 称	摘 要・規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
b	空調機更新 (AC-601)						
	空調機 AC-601	送風機 風量：11,000CMH	1.0	台			
		機外静圧：627Pa					
		3φ400V、フィルター(予備含)、加湿機、組立・据付とも					
	搬入・搬出費		1.0	式			
	基礎補修・架台		1.0	式			
	養生費、整理清掃 (機械室および搬入出路)		1.0	式			
	機器撤去		1.0	式			
	既設配管切り回し		1.0	式			
	保温工事		1.0	式			
	仕切弁	JIS10K 20A	1.0	個			
	〃	〃 15A	1.0	個			
	圧力計	水用	2.0	個			
	温度計	ガラス製 L形	2.0	個			
	長方形ダクト		2.0	m2			
	キャンバス継手		1.0	式			
	ダクト接続費		1.0	式			
	保温工事		2.0	m2			

*

符号	名 称	摘 要 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	電源切離し・再接続		1.0	式			
	自動制御機器取外し、再取付		1.0	式			
	試運転調整費		1.0	式			
	既設配管撤去		1.0	式			
	既設ダクト撤去		1.0	式			
	内部足場		1.0	式			
	アスベスト含有試験（定性・定量）		2.0	検体			
	小 計 (b)						

符号	名 称	摘 要 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
c	給湯器更新						
	家庭用自然冷媒CO2ヒートポンプ給湯器	水道直圧給湯（フルオート標準タンク） 一般地仕様 タンク容量370L リモコン・脚カバー・リモコンコート・防雪フード 室外機架台・試運転調整含む	1.0	台			
	基礎		1.0	式			
	機器搬入据付費		1.0	式			
	ミキシングバルブ		2.0	個			
	コア抜き	φ80 外壁	2.0	箇所			
	〃	φ60 スラブ	2.0	箇所			
	SGP-PB（給水）	25A 屋外	7.0	m			
	〃	20A 屋外	1.0	m			
	〃	25A 屋内一般	4.0	m			
	〃	20A 屋内一般	1.0	m			
	仕切弁（コア入り）JIS10K	25A	2.0	個			
	配管分岐		1.0	式			
	水抜き水張り作業		1.0	式			

符号	名 称	摘 要 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	穴埋め補修		1.0	式			
	給水管保温(屋外露出SUS, FP)	25A	7.0	m			
	給水管保温(屋外露出SUS, FP)	20A	1.0	m			
	給水管保温(屋内ALGC, FP)	25A	4.0	m			
	給水管保温(屋内ALGC, FP)	20A	1.0	m			
	給湯用ステンレス管(拡張式)	20A 屋外	7.0	m			
	〃	20A 屋内一般	4.0	m			
	架橋ポリエチレン管	20A 保温付き	16.0	m			
	仕切弁(SUS)	20A	3.0	個			
	穴埋め補修		1.0	式			
	給湯管保温(屋外露出SUS, GW)	20A	7.0	m			
	給湯管保温(屋内ALGC, GW)	20A	4.0	m			
	配管接続		1.0	式			
	点検口取付	450×450	3.0	箇所			
	既設電気温水器取り外し		6.0	台			
	EM-EEF 2.0-3C		20.0	m			
	電線管 屋外露出		6.0	m			

符号	名 称	摘 要 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	リモコン配線及び取付		1.0	式			
	コア抜き	φ40 外壁	2.0	箇所			
	〃	φ40 スラブ	2.0	箇所			
	プルボックス (SUS WP)		1.0	個			
	既設電気温水器電源処理		1.0	式			
	養生費、整理清掃 (作業場所)		1.0	式			
	内部足場		1.0	式			
	小 計 (c)						

符号	名 称	摘 要・規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
d	検査室エアコン更新						
	空冷ヒートポンプ式パッケージエアコン 冷房7.1kw 暖房8.0kw		2.0	台			
	インバータ室内機、天吊型、一方向吹出、スマートリモコン、ドレンアップ機、壁面架台						
	空冷ヒートポンプ式パッケージエアコン 冷房10.0kw 暖房11.2kw		1.0	台			
	インバータ室内機、天吊型、一方向吹出、スマートリモコン、ドレンアップ機、壁面架台						
	既設機器冷媒ガス回収		1.0	式			
	既設機器取外し・撤去処分		1.0	式			
	内部足場		1.0	式			
	冷媒配管(液管φ9.52 ガス管φ15.88) 化粧カバー含む		1.0	式			
	渡り配線再接続		1.0	式			
	ドレン配管再接続		1.0	式			
	室外機架台設置(高所)		1.0	式			
	高所作業車		1.0	式			
	真空引き・ガスチャージ・試運転調整		1.0	式			
	電源配線延長		1.0	式			
	養生費、整理清掃(作業場所)		1.0	式			
	天井補修		1.0	式			
	外壁補修		1.0	式			
	小 計 (d)						